



みなとようちえん こうりゅう がつ にち 港幼稚園との交流 (2月17日)

今年度最後の港の幼稚園友だちとの交流となりました。4月から「人形劇観劇」「えほんのひろば」等、何度も交流をしてきました。今回は春を感じる製作を楽しむ交流をしました。先生の話をしっかり聞いて製作を進めていく港幼稚園の年長児の姿を見て、鎌田幼稚園の年中児の子どもたちが“次はあやって貼り付けるんやな”“私もやってみよ”そんな気持ちで製作を進めていきました。出来上がると「みてみて」「できたよ」と見せ合い、糊が乾くまでは園庭で一緒に歌遊びや体操をして遊びました。別れの時、港幼稚園の子どもたちから、鎌田幼稚園のみんなに折り紙ペンダントをもらいました。最後は、鎌田幼稚園の子たちが作るトンネルをくぐって門を出て行くといつまでも手を振って見送りました。小学校こそ分かりますが、小学校卒業後は鎌田中学校へ進学する子も多く、また、6年後に出会ったときには、一緒に遊んだひと時を思い出してほしいです。



こアラの会 かい ふしぎ しか えほん が コアラの会 不思議な仕掛け絵本 (2月24日)

コアラの会の方々に来ていただき、各学年約30分間、手遊びや大型絵本や仕掛け絵本の読み聞かせをしていただきました。仕掛け絵本では、絵本のページが、前後や裏表が変わると道がつながって話が進んでいくものでした。道が一瞬でつながると「わ～！」と驚くやら不思議がるやら。不思議かつ楽しいお話でした。年長児すみれ組では、絵本の最後に歌をうたってもらいました。4月から、3つの小学校に進学する子どもたちは神妙な顔でうれしそうに少し恥ずかしそうに聞き入っていました。心に温かい灯がともったことと思います。家族や職員のほか、地域の方々にもお祝いしてもらって進学する子どもたちです。この先、たくさんの“幸せ”に出会ってほしいです。読み聞かせが終わり、「次は3月ね」と話をしてもらうと、「えー、2月がいい」と、すぐに来てほしいことを言葉で伝えていた子どもたちです。

